

ま

発行所

西 蒲 原 郡

巻町中央公民館

編集人 北川 郡 司

印刷所 北洋印刷株式会社

年のはじめに

巻町長 河 治 忠



らして町民各位の福祉の向上を計り、巻町が更に大きな発展と飛躍を遂げる事の出来ますよう皆様と共に祈り致したいと思つております。

新年に入りますと共に町も直ちに昭和三十一年度の予算編成に取りかかります。地方自治体といえは赤字というのが最近の相言葉になつておりますが、巻町も御多聞にもれず現在二千万円を越す借金を抱え、県下でも大開格の赤字町村というこゝろになつております。これからはこの赤字を少しずつでも埋め、而もその反面新しい町造りに要する種々の事業をやつてゆかなければならぬのですから町の立場も仲々楽ではありません。新しい事業を

明けましておめでとうございます。皆様御元気で新年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

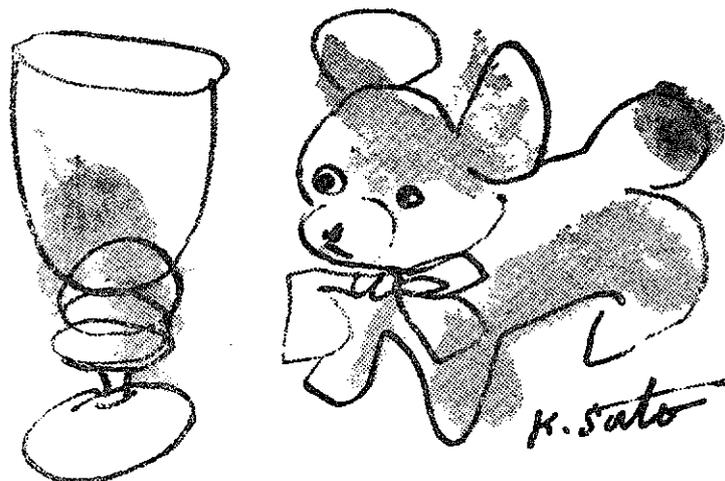
巻町も昨年は種々の問題もありましたがどうにか無事に年を越しましたこと、新しい町造りも徐々にその基礎を固めつつありますことは誠に御慶に堪えない処であります。これ編えに町民の皆様が町の方針に御理解と御協力を賜つた所以であることと心から御礼申上げる次第であります。

今年には更に構想を新たにし漸新な企画を擬

り打ち出さねばならぬと考へております。予算編成直前ですが、具体的事例を並べるとは差し控えますが、この命題を前提として町民各位の心から御協力を御願ひ申

力平和利用の素晴らしき発展、太古の神秘に閉ざされる極地の探検、月世界旅行を目指す宇宙への挑戦等々人類の頭脳の極限を思わせるような何か雄渾なものを感じられます。政治

たる存在に過ぎません。町のけし粒程の巻町といえども、時の流れ時代の進運に落伍するようないことがあつてはならぬと思ひます。町村の最高責任者として町政執行上、無益



(二科会員 佐藤吉五郎氏筆)

上げたいと存じており、新聞などで見ますと、今年には各方面に明るい見通しがあるようであり、宇宙や世界に比れば

家達が地上の争いに夢中になつて、科学者達の力によつて、平和の時代が開かれようとしております。宇宙や世界に比れば

愚劣な争いは極力避け、眼を高く擧げて世界の息吹と共に巻町が歩くことの出来ませう。心から祈念し努力致したいと存じます。

ころばぬ先の杖

◎雪害による被害予防

いま積つている雪は多分に水気を含んで、雪割りに重たい雪です。充分注意して下さい。

◎消火活動について

家根からおろした道路上の雪はそのままに踏みつけずに、細小路以外の主要道路は各種の自動車が行けるよう、両側に積み上げて下さい。

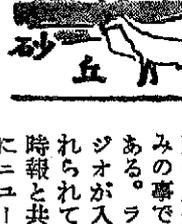
又雪や、ごみ、野菜くずなど畑に投げ入れないようお願いします。

火災の際にポンプの走行に支障をきたしたり又畑が埋つていて消防作業がおくれる様なことがあつては大変です。

◎火災の予防

寒さとともに火気の使用が多くなり、金あみを忘れずにかけて下さい。又留守にするときは、一方の「ふとん」をはぐ、火災や事故は忘れたころくる。

砂丘



或る事務所の風休みの事である。ラジョが入れられて、時報と共にニニニ

の報道が始つた。すると、年若い女事務員が来て、急にRNRKのヒットメロデーに切り替えた。

暫くすると、今度は男の職員が来て、第二のスポーツ放送に切り替えて行つた。

人はその年代により環境によつてその好みも、嗜みも違つて

いる。

所で一人一人がその好むまゝ、望むまゝに振舞つたら、僅か十分間のニニニの時間さえまともでない。

民主社会とは、こう

した纏まらない無責任な社会を作ること

なのか。

今農村では一町歩の人も三町歩の人も立場としては同じ、これは兎角同じ、こ

とがやれるという錯覚を起す。

こうして過ぎた十年

間は、農村社会に不

自由を招く階層がど

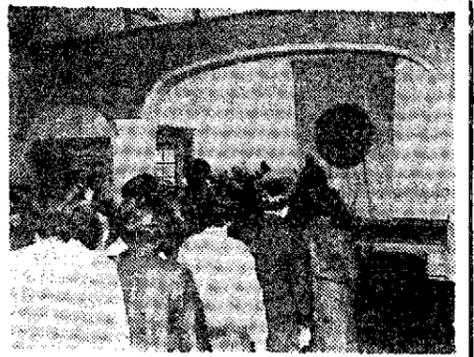
んどん出来つゝある

自由社会に生きる反

省がこの辺から生ま

れて来なければなら

ないのでなからうか



蔣介石と一つ釜の飯を喰った私の思い出

阿部嘉之助

私の二十才当時は明治四十年で...

私の二十代

白崎 一二

二十代の憶出と言え、もうかれこれ三十年前の話になる...

- 式次第
一、はじめのことば
二、宣
三、祝
四、答
五、おわりのことば

字数なので徴兵適齢期迄を初期、中期、後期と三つに区切つて...

思い出二つ三つ

笠原 俊 弑

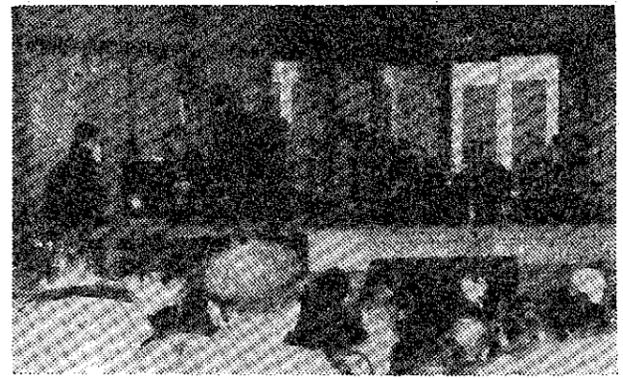
成人となられた皆様、成人となられた皆様、成人となられた皆様...

民主主義を盛り立て

笠原 助 二

成人おめでとごさいます。成人になるとあなた方は先ず自分の行動に責任をもたなければなりません...

「演劇十年の思い出」



一九四六年五月は私たちが巻町自立演劇研究会が「ニュー・アートクラブ」と云つていたとき、初めて新劇を取上げた第一回公演の月です...

今ではその方も後援者の一人として協力を願うところまで迫りつき、悪くはしてはいるよ...

等々。そして一九四九年十二月二十七日に開催された新潟県第二回演劇コンクールに初めて参加した。粉雪降る...



新春のひとりごと

山岸 睦子

今春はサル年だからというので昨年は暮にかけて実に結婚式が多かつた...

になりましてが、本年の課題「なよたけ」の性格を生かした演技の創造に努力することを誓います。

めでたい年はなると云う。ところが末娘の結婚を三月にひかえ...

多くの人々に祝福されて同行二人のスタートを切る人たちが十年三十年の歳月を...

【新入庫案内】
黒い花 立野 信之
静思 倉田 百三
風流寄談 渡辺紳一郎
母の歴史 木下 順二

鏡瀉の干拓で

モデル農村の建設

単作地帯の嘆き解消へ

やがて誕生するであろうわが子のために、指折り教えてその日を待つ新婚夫婦が、男の尻なら「女の尻」ならと名付けのために嬉しい悩みを続ける姿は、何処にも見受けられる微笑しい風景である。

これに似たことで鏡瀉の干拓がある。既に着工が決まり、美田が三百五十町歩、畑が十五町歩、宅地が八町歩と計算され、ここへ入植する農家戸数が百五十戸と目されている。

戦時中に本県へ赴任された前田多門知事や川名耕地課長に私は食糧増産のため荒地の開墾に愛身をやつすより一刻も早く鏡瀉を埋立て少くとも二万五千俵のお米をすぐお役に立てるべきだと進言したことを覚えておられる。

問題の焦点はどうやらこの辺にあると思われるので、元旦号によせる夢でなく努力次第では河野農相も、これは



うまい考えだ」と共鳴すること請合と言う計画書である。

当時為政者が片時も離さず握りしめていたお米増産の一本槍も、統制撤廃の音が漸やく濃くなつて来た今日この頃、こころで禪のしめ直しを痛感するのは私一人ではないと思ふ。

埋め立てられた鏡瀉の干拓耕地を日本のモデル

ル単作理想農村に仕立て上げることである。平場の単作地帯では「米より他に穫るものがないんだ」と煙管を喰えていた姿から今年こそ脱皮しようと提唱したい。

新生する理想農村「×××」へ百五十戸が入植した場合水田と畑地を合理的に分割し、本県の気象条件に合致した作物なら何でも栽培

し、勿論大小の家畜も導入し、単作地帯としての省みられなかつた新瀉県の農業経営改善モデル地帯とすることであり、このために岡辺町村一体の運動を展開したいのである。

でもこれだけの多角経営が出来るのだ」と驚異の眼を眩らせるのも敢えて夢ではないと信じている。この経営計画の実現と鏡瀉の干拓事業は車の両輪であり名付けの親の悩みと同じく未代まで恥じない計画を押し進めて行きたいと希うのである。(いしだみきひと)

新春雑感

昨年とはかく豊作だ。念された漆山の問題もつたし、国際収支も黒字だつた由。そして表面だけでも二大政党対立という理想型も生れた。▲町は町で合併してから一年になり、懸念された漆山の問題も幸にかたずいた。▼今年にはなにか希望の光でもさしてきそうな年と除夜の鐘をきいて、ねておきたら弥彦の事だ。▼義理にも

雪深い 稲島部落

稲島(とうじま)の地名の由来についてはいろいろの説があるようである。曾て北陸街道の宿場であつたこの部落が、今は交通の便からすつかり取残されて、文字通り陸の孤島となつてしまつたのは皮肉である。

百余戸といえ、決して小さい聚落とは云えないが角田山の山裾に軒を並べており、山林も残る、耕地面積六反だけでは凡そ食つて

おめでとうなどといわれない正月である。▼更にその後開けば神社もわるいし、警察もわるいし、集つた人たちもわるいといふては、怒りにふるえてふり上げた拳もどこへおろしていか分らない気持である。▼これにこりて「君子危きに近よらず」でお互いに自重自愛して無事にこの一年を送り、今年の除夜の鐘はホツとした気でききたいものである。▼町も今年には二才になる今年度のような大修正を要するような予算でなしに堅実な予算の上で確実な歩みをしてもらいたい。▼みんな心して危げ気のない一行けなないま、出稼を克服して成果をあげていざと手職で

漸くこの村の生活が保持されている。この村へ講演に来られた先生が、丁度佐渡へ来たようだとおつたが成程と思つた。

先住民の拠点といわれ、聚落発生の歴史も古いが、宿場時代の封鎖された因襲が、国道改変と共によんで、団結は強いが、裏を返せば偏狭な部落根性を批判される。

だが、唯一の教育施設である分教場に対する強い愛

巻病院へ御案内

巻病院を紹介してみなさんの御利用に供したいと思ひます。

○交通白根、新津、加茂行バス、病院前下車巻駅から徒歩五分

○外来

1. 診療科目
2. 内科、小児科
3. 外科、整形外科
4. 婦人科、皮膚科
5. 放射線科

二、診療日時

日曜祭日を除く毎日午前九時より五時迄

但し急患は何時でも診療いたします。

三、往診は求めによつていたします。

四、初めの方は保険証を持ってきて下さい。

○入院

入院を希望される方は入院申込書を、入院が許可になりましたら身元引受書をそれへ提出していただく。完全看護、完全給食を立前としていますので特別の事情のない場合は付添人はいらしません。

食事は患者並びに付添人共に病院で給食いたします。

入院の場合持つて来たい物(衣類、日用品、入院料は付付きで一日三百一十円です。保険加入者は半額保険者負担となります。

○その他

一ヶ月に一回新瀉医大皮膚科、内科(鳥飼)産婦人科、整形外科の各医長が出張診療されますので御利用下さい。

出張日はその都度お知らせします。



下された弥彦様のおしえかも知れない。(斎藤順作)